

サッカー部学生寮 起工式で安全祈願

五戸・ひばり野西高

学校法人光星学院（法官新一理事長）は3日、2027年4月に開校する八戸学院ひばり野西高のサッカー部学生寮の起工式を建設地の県立旧五戸高で行い、関係者が工期内の無事故無災害を願った。

寮は木造2階建て延べ床面積688平方メートル。最大92



くわ入れをする小林眞副理事長
＝3日、五戸町

人を収容できる。工事は地元五戸町の大山建工が請け負う。

起工式には学院の小林眞副理事長や若宮佳一町長ら15人が出席。工事の安全を祈願し、くわ入れをした。

小林副理事長は「学生第一の視点での工夫が各所に見られ、入寮した学生は満足すること請け合いだと感じる」とあいさつ。若宮町長は「開校は町民全員の悲願。町としても精いっぱい

応援していきたい」と述べた。
（田村純也）